

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

28号

大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法

水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます



BIGSUN
RX 工法



こんなところで活躍しています

福祉施設屋上 (VUS500)



「ビッグサン」は、こんなところで活躍しています。



いつものまにか日中は汗ばむような季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
今回は、「こんなところで活躍しています」
防水編という事でこれらの季節、ご家族で一度は訪れる事もあるプールでの採用実績をご紹介します。

当物件は、水泳競技振興・健康増進ハビリの中核施設をコンセプトの元整備された施設です。施設内には50mプール、25mプール、歩行用プール、他各種水槽でビッグサン防水材料を採用して頂きました。各種水槽には露出防水のビッグサンGRG工法を、各プールにはビッグサンGR工法(タイル貼り仕上げ)で施工して頂きました。

おり下地が湿潤状態でも施工できるという事も採用理由の一つとなっています。湿潤状態と言ってもどんな状況でも良い訳ではなくコンクリート下地に表面水(付着水・たまり水)および湧水、漏水が無い事が条件であるとされています。

当物件のプールは、タイル貼り仕上げとなっております。タイル下地のセメントモルタルと防水材の密着の良さも材料選定で考慮されたと聞いています。外部に露出したプールもあり、急な天候の変化で防水層の白華や様々な困難な状況もありましたが、建設会社様、防水施工業者様のご尽力により安全・確実な施工をして頂きました。

福祉施設屋上 (VUS500)



飯島健太郎 先生
松永慶子 医師

と協会の顧問を御願ひしている、桐蔭横浜大学准教授の飯島健太郎先生の、「心の健康に役立つ緑地、そして建築の緑」と題して少子高齢化の現代の喫緊の問題に即した、御講演をして頂きました。

スカイレジン<下地調整材>
スカイレジンWE
エポフィラー
プライマー-E
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です！

BIG SUN
＜土木防水材＞

ポリマーセメント系塗膜防水材

BS・ラベタルE-S
＜速乾型軽量プレミックスモルタル＞

コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

霧ヶ峰シリーズ
節電できる壁面緑化を実現！

屋上緑化講演会をおこなって

当社が事務局をさせて頂いて頂いております。薄層屋上緑化技術協会の活動の一環として、毎年、恒例となりました屋上緑化講演会を2月19日に新大阪のメルパルクOSAKAにて開催致しました。この講演会は年を追って盛況となり今回は参加者約130名と増えてきました。特に今回は大阪府の御公認を頂いての開催となり今後の各方面への働きかけの弾みになればと考えております。

今回は、医療法人徳松会医師 老人保健施設エルダリーガーデン施設長の松永先生による、「病院の屋上緑地が要介護高齢患者に及ぼす生理的リラックス効果」

と協会の顧問を御願ひしている、桐蔭横浜大学准教授の飯島健太郎先生の、「心の健康に役立つ緑地、そして建築の緑」と題して少子高齢化の現代の喫緊の問題に即した、御講演をして頂きました。

この我々協会の講演会の特徴は、回を追うごとにリピーターの方が増えているのもありがたい事と思えます。尚、詳しいアンケートデータは協会のホームページの中の特集ページをご覧ください。